

農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、公表します。

益城町長

市町村名 (市町村コード)	益城町 (43443)
地域名 (地域内農業集落名)	馬水・安永地区 (馬水、安永)
協議の結果を取りまとめた年月日	令和7年1月29日 (第2回)

注1:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

注2:「協議の結果を取りまとめた年月日」欄には、取りまとめが行われた協議の回数を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域農業の現状及び課題

当該地域は、馬水地区・安永地区で構成されている。水稻や露地野菜や施設野菜の栽培が盛んな地域である。

【共通】

高齢化により後継者が不足している。

周辺に一般住宅が増加しているため、消毒、耕うん、糞摺り乾燥などの農作業が困難になってきている。

市街地に近接しており、歩行者や一般車両や土木車両の通行があり、交通安全問題や農道の破損などが生じている。

熊本地震の発生等によって、水路に高低差や破損が生じ、漏水が発生している。

畑(開田地域)のポンプの老朽化が生じている。

作物の値段が安い。労働対価に合わない。

シカなど有害鳥獣が出没する。

【馬水】

農道は大型機械が通れる道路幅がある場所が限られるので通れない場所などが存在する。

熊本地震以降に水田の用排水路の高低差が広がり漏水する箇所がある。

【安永】

公役(用水さらい、排水さらい)の人不足が見込まれる。

農道が狭く大型機械が導入しづらい。

資材代、機械代が高くなっているため維持が困難になっている。

ゴミや土砂などの不法投棄が生じている。

農業用パイプ等金属類資材の盗難が多くなっている。

主な作物:水稻、人参など

(2) 地域における農業の将来の在り方

【馬水】

農地の集積・集約を進めて作業効率を上げること、併せて、老朽化している開田のポンプや農道や灌水設備などのインフラの改善がなされ、若者やサラリーマン定年後の人が就農したくなるような魅力ある農業を目指す。

【安永】

農地の集積・集約を進めて作業効率を上げること、また、水路の再整備や管理省力化と併せて、公役等の人員不足がなされ、農村環境が維持された状態で継続できる農業を目指す。

2 農業上の利用が行われる農用地等の区域

(1) 地域の概要

区域内の農用地等面積	125.2 ha
うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積	125.2 ha
(うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積)【任意記載事項】	ha

(2) 農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方(範囲は、別添地図のとおり)

地域内の農振農用地を本計画の区域とする。

注:区域内の農用地等面積は、農業委員会の農地台帳等の面積に基づき記載してください。

3 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項

(1) 農用地の集積、集約化の方針
<p>【馬水】 圃場の大区画化を見据え、現状の土地の権利境界にとらわれない視点で集積・集約を検討していく。</p> <p>【安永】 水田のみならず、畑地においても、一部施設野菜等で難しい部分もあるが集積・集約を検討していく。</p>
(2) 農地中間管理機構の活用方針
-
(3) 基盤整備事業への取組方針
開田のポンプの機能回復、農道拡幅、用排水路の老朽化に関する再整備などを検討していく。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組方針
<p>【馬水】 若手農業者の意見を考慮して営農が行いやすい環境作りを検討していく。</p> <p>【安永】 農業未経験者も視野に入れて農業従事者の増加を検討していく。</p>
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用方針
-

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください)

<input type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組方針】

【馬水】
益城町内にカントリーエレベーターを整備が可能か、費用対効果などの検討する。

【安永】
農業用施設の維持管理に関して、公役参加者を確保するため、公役活動の周知・啓発・インターネット人員募集などに取り組み、地主その他非農家を巻き込んでいくことを検討する。